



2007年度 重要インフラにおける 「安全基準等の見直し状況等の把握及び検証」について

2007年 9月 28日

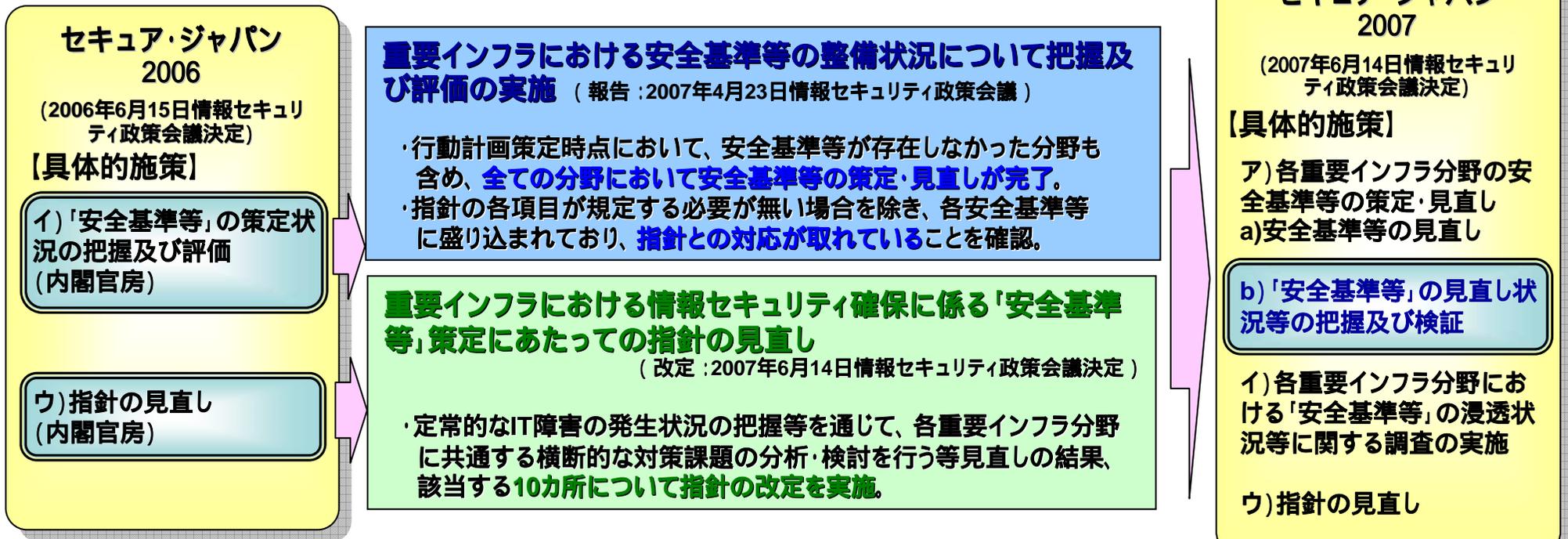
内閣官房 情報セキュリティセンター（NISC）

「安全基準等の見直し状況等の把握及び検証」の概要

2006年度、重要インフラ10分野において「安全基準等」の策定・見直しが行われ、内閣官房にて安全基準等の策定状況の把握・評価を実施(2007年4月23日 情報セキュリティ政策会議)。

定常的なIT障害の発生状況の把握を通じて、各重要インフラ分野に共通する横断的な対策課題の分析・検討を行った結果、「重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る『安全基準等』策定にあたっての指針」を改定(2007年6月14日 情報セキュリティ政策会議決定)

改定された指針に基づき、各重要インフラ分野においては「安全基準等」の見直しを実施。
NISCにて「安全基準等」の策定状況の把握及び検証を実施。



「安全基準等」の見直し状況等の把握及び検証の方向性

- ◆ 昨年度のアプローチを継承し、2007年度の把握及び検証を実施
- ◆ 昨年度実施に至らなかった「相互依存性解析」の成果を踏まえた検証を実施

（「指針」 目的及び位置づけ より）

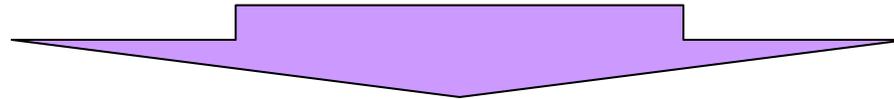
（略）それぞれの事業分野においてその特性に応じた必要又は望ましい情報セキュリティ対策の水準を「安全基準等」という形で明示し、
（略）本指針は、あくまで最低限の情報セキュリティ対策が講じられるよう安全基準等の策定若しくは見直しを支援するために策定されたもの

（「指針」 「安全基準等」で規定が望まれる項目 より）

（略）重要インフラの国民生活への影響や社会的な責任の大きさ等に鑑み、国民に対し安全・安心に取り組む姿勢を表明する観点から、「安全基準等」に公開に関する規定を置き、

（「セキュア・ジャパン2007」 第2節 重要インフラ より）

「安全基準等」の策定状況の把握及び評価（内閣官房）
各重要インフラ分野における「安全基準等」について、各重要インフラ所管省庁の協力を得つつ見直しの状況を2007年中に把握するとともに、相互依存性解析の結果も踏まえた検証を2007年度中に実施する。



2007年度「安全基準等」の見直し状況等の把握及び検証におけるアプローチ

「安全基準等」の見直し状況等

- ・それぞれの分野において「指針」改定を踏まえた「安全基準等」の見直しが完了しているか
- ・「安全基準等」の見直しをどのようなプロセスを経て実施しているか
- ・指針改定以外の観点での「安全基準等」の見直しについてどのように検討されているか

「指針」との対応状況の検証

- ・昨年度の「指針」の改定項目が「安全基準等」に適切に反映されているか
- ・「指針」にて示される項目が、その事業の態様等の理由から規定する必要がないと判断されない限り、「安全基準等」にて記載されているか
- ・「指針」にて示される項目以外で分野ごとの特性を踏まえた対策がどのように規定されているか
- ・国民に対し、どのように安全・安心に取り組む姿勢を表明しているか

「相互依存性解析」の成果を踏まえた検証

- ・昨年度実施した相互依存性解析の結果を踏まえ、各分野の「安全基準等」において、今後反映することが望ましい事項の洗い出しを行う

青字部分は、2007年度に新たに追加するアプローチ